

# 4 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成28年4月20日（水） 15:00～17:00

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 門内支部長

常 議 員 角 田、小 林、塚 越、榊 井、安 野  
大 谷、谷 口、遠 山、平 川、藤 井  
支部監事 服 部  
事 務 局 児 玉

## 【審議事項】

審議に入る前に支部長より、今月から所属先が変わられたことが報告された。

京都大学大学院 教授 ⇒ 大阪芸術大学 教授、京都大学名誉教授

### (1) 前回議事録(案)確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

### (2) 4 月度理事会報告の件

- 4月14日(木)に開催された本部理事会については、支部長より報告が行われた。理事会の主な報告としては、「2016年日本建築学会大賞・学会賞・教育賞・著作賞・作品選奨・奨励賞・文化賞の表彰業績の承認について」、「改正建築士法について」、「通常総会(5月)の開催について」、「会費長期滞納会員ならびに連絡先不明の終身正会員について」、「2017年度大会開催会場について」、「第17期代議員・役員候補者選挙結果報告」、「中長期計画パンフレット案報告」、「2016年日本建築学会作品選集新人賞報告」、「JAABE Best Paper Award 2015報告」、「規程類の制定・改廃について(1)療養休職した職員の復帰に関する規程(案)、(2)刊行規程の変更および著作権の取扱いに関する細則(案)」、「論文誌の将来について(1)論文集の図表・参考文献の英文表記に関する執筆要領の変更、(2)レビュー委員会、TOP Journal WGでの検討について、(3)英文誌の刊行について」などであった。

### (3) 支部報告 1. 事業報告

#### 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

### (4) 平成27年度事業報告の件

- 事務局より事業報告の原案について説明があった。なお、各役員において訂正・加筆部分など気付いた点は事務局へ連絡することとして事業報告の内容は承認した。

(5) 通常総会（5月25日）議事録署名捺印者3名選出の件

- 門内支部長および安野常議員(庶務・会計常務幹事)、大淵常議員(事業常務幹事)の3氏が担当することとした。

(6) 総会および付随行事の役員役割分担の件

- 5月25日(水)の16時から開催される通常総会、本会文化賞受賞者記念講演会、設計競技入選者表彰式、当支部新人賞(作品)表彰式、長期法人・賛助会員感謝状贈呈式、懇親会、作品展示等に関する各役員の役割分担について説明があった。
- 支部長より、各役員に対して当日の協力について依頼が述べられた。

(7) 2016年度 本部災害委員会支部企画募集の件

- 現在のところ申請は無いが、締切日の5月16日まで申請を受け付けることとした。

(8) 常議員 選挙開票結果の報告について

- 当支部選挙管理委員会の委員として出席した、榊井常議員(選挙管理委員会委員長)より、4月度常議員会開催日の午前中に開票した次期役員選挙の結果について報告があった。

(9) 次期支部監事について

- 川野 寿彦 君(大阪科学技術センター理事 / 現在、当支部事業委員)
- 渡辺 律夫 君(大林組大阪本店建築事業部構造設計部担当部長 / 第68期常議員)
- 谷口常議員および事務局より2名の候補者について報告があり、支部監事の就任については承認された。

(10) 2016年度大会(九州)男女共同参画推進委員会企画パネルディスカッションでの講演依頼

- 本部男女共同参画推進委員会(郡 公子委員長)より、以下の事業について依頼があった。
- 8月25日(木)に大会会場でPDとして開催される「建築分野の持続と推進のカギを握る男女共同参画(案)～大学と学会における最新の取り組み」に、当支部から適任の女性会員1名をパネリストとして推薦してほしい旨の依頼であった。
- 支部長より、当支部の「女性会員の会」立上げについての準備状況に関する報告とともに、1名の人選については支部長に一任することとした。

(11) 6月度当支部役員会開催日(中島会長支部訪問日)の確認について

1. 中島正愛会長の支部訪問に伴う近畿支部役員との懇談会

開催日：平成28年6月15日(水) 11時30分～14時

開催場所：(懇談会)大阪科学技術センター4階 402号室 - 予定

(昼食会)大阪科学技術センター7階 レストラン

2. 当支部役員会

開催時間：平成28年6月15日(水) 14時30分～17時

開催場所：大阪科学技術センター4階 402号室 - 予定

- 本会では、会長は就任2年目に各支部を訪問されることが慣例になっていることが、事務局から説明された。
- これに伴い、今回は上記の日程で当支部を訪問され、支部役員と懇談することが報告された。

(12) 「ロームシアター京都」見学会・シンポジウムの学生スタッフの協力について

募集人数：12名

- 5月10日に当支部主催事業として開催する、見学会、シンポジウムの運営を担当している香山壽夫建築研究所の担当者より、学生スタッフの協力について事務局に相談があった。
- 当支部では、事業の運営協力を学生に依頼する場合は、薄謝であってもアルバイト料を渡していることを相談者に説明し、今回についても支払うことで了解を得た。
- 募集する学生の12名については、支部長と角田研究委員長で6名ずつを関係する大学から協力参加していただくよう手配されることにした。

(13) 5月30日(月)の本部通常総会および大阪府建築士事務所協会創立40周年記念式典への出席者について

- 本来ならば、支部長が臨席すべきではあるが、当日は本会の通常総会が開催されるため、出席役員で相談した結果、塚越常議員が出席することとした。

(14) 宝塚市長に対する「宝塚ホテル本館」の建物保存活用に関する要望書の件

- 角田常議員より、当支部近代建築部会(主査:笠原一人氏)で作成された要望書および見解文、建物の写真について説明があった。
- 出席役員からは特段の意見は無く、書類の提出にあたっては当支部近代建築部会に事務局から連絡のうえ対応してもらうことにした。

(15) 委託調査の件

『仮称) 港区海岸2丁目計画』に関する周辺風環境

及び計画建物に作用する風圧力の風洞実験調査

- 委託者 (株)長谷工コーポレーション エンジニアリング事業部
- 担当者 谷口 徹郎 君 (大阪市立大学 准教授)
- 期間 契約締結日 ~ 平成29年 9月30日
- 研究費 ¥9,200,000- (消費税込み)
- 当支部では、本部理事会からの指導を受けて、平成26年度からの取り組みとして当支部が主として委託調査研究を受託した場合は、調査研究ごとに担当委員会を設けこととしている。(研究部会で受託した場合は、当該の研究部会で委員会を組織する。)
- その委員には、当支部事業担当の役員が加わるようになっており、今回は審議の結果、下記のとおり各役員が担当することとして委託調査研究は承認された。
  - 委員長：谷口徹郎 (日本建築学会近畿支部 常議員、大阪市立大学 教授)
  - 委員：平川恭章 (日本建築学会近畿支部 常議員、竹中工務店 部長)
  - 委員：遠山裕史 (日本建築学会近畿支部 常議員、奥村組 課長)
- 委員会では、報告書の内容と予算の執行状況をチェックする。特に、報告書の考察は、客観的な事実をもとに公平な立場で書かれていることを確認する。

(16) 協賛名義借用依頼の件

- 協賛名義の借用依頼があった次の2件については承認した。
  - ① 第3回若手セミナー ~地盤工学の基礎知識
    - 期 日 6月17日
    - 会 場 ドーンセンター
    - 主 催 (公社)地盤工学会関西支部
  - ② 講習会 実務者のための騒音防止技術
    - 期 日 7月27日、28日
    - 会 場 大阪科学技術センター
    - 主 催 (一社)日本機械学会関西支部

(17) 後援名義借用依頼の件

- 後援名義の借用依頼があった次の2件については承認した。
  - ① 「市立吹田サッカースタジアム」建築技術講習会
    - 期 日 5月27日
    - 会 場 市立吹田サッカースタジアム
    - 主 催 (公社)大阪府建築士会
  - 木造建築の構造設計・耐震診断・耐震補強設計の事例紹介
    - 期 日 6月17日
    - 会 場 大阪府建築健保会館
    - 主 催 (公社)大阪府建築士会

- ② 「2015年改訂版「再使用の可能性を判定し、復旧するための震災建物建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会（全構造編）」
- 期 日 6月15日、22日
  - 会 場 大阪府建築健保会館
  - 主 催 (一社)大阪府建築士事務所協会、日本建築士事務所協会連合会

#### 【報告事項】

(1) 当支部研究発表会プログラム編成会議(3月23日)終了報告

- 10時から開催された研究発表会プログラム編成会議の終了に伴い、角田常議員（当支部研究委員会委員長）および担当した常議員学術幹事から報告があった。
- 今回の応募題数は、440題であった。

(2) 第70回卒業設計コンクール審査結果(4月7日、12日)の報告

- 短大・高専・専修学校の部の審査員である角田常議員および事務局から、大学の部は3点、短大・高専・専修学校の部は3点、工業高校の部は3点を入賞作品とする審査会からの報告があり承認された。

なお、例年どおり来月の当支部通常総会の付随行事として行われる表彰式で表彰するとともに、5月の「建築雑誌」への入賞者等の発表、審査報告書の作成および支部ホームページに作品の一部を加えた結果報告を掲載するとの説明が事務局からあった。

(3) 支部主催シンポジウム「デジタル・コンストラクション

－ BIM 施工革新の展望 －」終了報告

- 3月11日に当支部主催事業として開催された、シンポジウムの収支について事務局より報告された。費用の超過分については、テキストの残部を大会会場で頒布して充当することが事務局から合わせて報告された。

(4) 当支部通常総会の委任状について

- 役員の所属先に在籍する本会会員に、支部事務局へ委任状を届けるよう指示していただきたい旨の依頼が事務局から役員に述べられた。

(5) その他

- 当支部創立70周年(平成29年11月29日)に向けての活動について
- 支部長より、次回の役員会に議題とするよう事務局に指示された。

以上